

20祭 in Doまんなか



中心市街地で新成人をお祝いし、新成人の記念写真撮影を行います。平成28年1月10日(日)は、商店街から振る舞いもありますので、20歳の思い出づくりに出掛けませんか。

□日時/平成28年1月3日(日)・9日(土)・11日(月・祝日) 14時~15時
平成28年1月10日(日) 13時~16時
□場所/若草通(3日・9日・11日)、一番街・若草通・MRTmicc(10日)

[問]地域コミュニティ課 ☎21-1714, FAX 22-0200

第6回宮崎インターナショナル クリスマスマーケット

参加型ワークショップ、雑貨販売など、楽しいイベントが盛りだくさんです。クリスマスの歌や料理とともに、宮崎市在住の外国人と交流を深めませんか。時間など詳しくは、宮崎市国際交流協会のホームページやフェイスブックを確認してください。

□日程/12月19日(土) □場所/宮崎公立大学



ホームページ



フェイスブック

[問]市国際交流協会 ☎21-1719, FAX 21-1733

宮崎市文化芸術人材育成講座 放送作家と歌人が語る「イキるコトバ」

宮崎市出身の放送作家「寺坂直毅」氏と、若山牧水研究の第一人者で宮崎の歌人「伊藤一彦」氏による異色のコトバ対談です。言葉の選び方や生かし方を、プロから学びませんか？

□日時/平成28年1月10日(日)開場13時30分、開演14時
□場所/宮崎市民プラザ □料金/無料
□定員/500人(事前申し込みをした人優先)
□申し込み/郵送またはFAXで、12月18日(金・必着)までに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、人数(2人まで可)を書いて、文化スポーツ課(〒880-8505、住所不要、FAX20-1564)へ。短歌を書いて申し込みと、当日講評があります。申し込みなど詳しくは、市ホームページへ。



ホームページ



[問]文化スポーツ課 ☎21-1835, FAX 20-1564

「新・BS日本のうた」公開収録



宮崎市民文化ホールの開館20周年を記念し、日本人の心に深く残る名曲を紹介する音楽番組「新・BS日本のうた」の公開収録が行われます。プロが歌う名曲を、会場で聞かませんか。

□日時/平成28年1月28日(木)開場18時 開演18時40分
□場所/宮崎市民文化ホール □料金/無料
□申し込み/往復はがきに必要事項(往信用裏面:郵便番号、住所、氏名(2人まで)、電話番号 返信用表面:郵便番号、住所、代表者氏名)を書いて、12月24日(木・必着)までに、NHK宮崎放送局「新・BS日本のうた」係(〒880-8633、住所不要)へ。多いときは抽選。抽選結果を、平成28年1月中旬ごろに返信します。

※頂いた情報を、NHKで受信料の支払いに使用することがあります。

[問]NHK宮崎放送局「新・BS日本のうた」係(☎32-8124, FAX 32-8139)または文化スポーツ課(☎21-1835, FAX 20-1564)

小 柄な体で大胆に波に乗る伊東さんが、サーフィンを始めたのは4歳の時。同じ歳の子がサーフィンをしている動画を、お父さんと一緒に見たことがきっかけでした。以来サーフィンを続けてきたそうです。「毎日、放課後に木崎浜などの海に行き、暗くなるまで練習しています。同じ波が来ることがな

く、乗るたびに発見があるので、飽きることはないです」。波の崩れ方に合わせた技や難易度の高い技を競い合うサーフィン競技。伊東さんが得意とするのは、波のトンネルの中に入るチューブライディング。「チューブなど難易度の高い技を決めた時はとても気持ちいいです。今、空中にジャンプするエアを練習し

ています。エアだけでなくいろんな種類があるので、練習していて楽しいです」と目を輝かせて話します。伊東さんは2014年に日本サーフィン連盟が定めるポイントランキングで1位を獲得し、今年の10月に開催された世界大会に日本代表として出場。「結果は21位で、納得できていません。ボーイズクラス(16歳以下)が上がった今年は、ポイントランキング3位の好成績を残せたので、来年も世界大会に挑みたいと思っています」と志高く、今日も海に向かいます。



Catch your Dream!
夢をつかめ!

日本代表として世界大会に出場
宮崎の海で鍛えた技で世界に挑む

Dream 20 伊東 李安琉さん

木花中学校

動画はココから



Profile

中学1年生。3月のIZU Super Kid's Challenge グロム部で優勝。5月の全日本級別サーフィン大会で日本一など、数々の大会で結果を残す。お気に入りの海は木崎浜。



※QRコードの読み取りには、アプリ「QR・JANコード読み取りリーダー」を推奨しています。

市長コラム



華やかな光に思わず見とれ、
時間がたつのを忘れてしまいますね

2015年を振り返って

早いものでもう師走ですね。澄んだ空気の中に揺らめくイルミネーションの光が、師走のまちに彩りを添え、癒やしを与えてくれます。何かと慌たしい時こそ、心にゆとりを持ちたいものです。

さて、2015年を振り返ってみると、まずは何となくプロ野球の春季キャンプ。3球団それぞれが話題性十分の中、オリックス・バファローズの初キャンプによる効果で、来場者数が過去最多を記録しました。また、ラグビーワールドカップにおける日本代表の活躍は記憶に新しいところです。本市で強化合宿を行った選手たちの決して諦めない姿に日本中が熱狂し、私も深い感動と勇気をいただ

きました。おかげさまで、スポーツキャンプ地として卓越した環境が整う本市の魅力を、全国に向けて大いにPRできたと思います。

また、今年も「ふれあいトーク」を通して、次代を担う高校生や大学生、在住外国人やIJUターンされた方などからさまざまなご提案をいただきました。私自身、市民と共に創りあげていく「共創」の意識をさらに高め、市民目線、現場主義を念頭に、来年の想いを描いてまいります。

来る年が皆さんにとって、イルミネーションのように優しい光であふれ、きらきらと輝く、幸多き年になることを願っています。



◎コラムタイトルは戸敷市長の「宮崎市版・365日誕生花」であるネコノヒゲ(8月31日)にちなんだものです。